

特集

わがまちの認知症対策 保健・医療・福祉の連携のもとに

今後の認知症施策の方向性と保健師への期待

吉田知可／勝又浜子

地域における早期診断から地域での生活支援まで 大澤誠

【実践報告】市町村保健師によるまちづくりの実践から

鳥居貴子

【実践報告】新宿区における認知症対策の流れ 高藤光子

【実践報告】地域のニーズを把握し真に必要な事業につなげる 摂津市の取り組み ト部裕美

PHOTO & PICK UP

地域と中小企業の連携による世田谷区の生活習慣病対策の実践

調査報告 当施設特定保健指導プログラム介入効果の検討

吉原素子／佐野真弓／蛭川あかりほか

連載

ナカイタ発 保健師へのつぶやき 中板育美

C から始めるPDCA 実践法 今井博久／中尾裕之

新しい健康日本 21 の取り組み事例 松井昌子ほか／尾島俊之

姫井先生と考える 健康に生き抜くためのヒント 姫井昭男

「困りごと」から考える

地域づくり型保健活動の考え方と進め方 岩永俊博

町で暮らし人と出会う 森まゆみ

ニュースウォーク 白井正夫

編集後記

●気象庁の長期予報で、今年は暑さが9月まで続くと言表された。「暑さ寒さも彼岸まで」という昔の言葉があらためてよみがえる。●「日本は温帯性気候」と地理の授業で習ったが、最近の地理の教科書には「日本は亜熱帯」とある。確かにゲリラ豪雨はまるで熱帯のスコールのようだが、発生のメカニズムが異なる冷たい雨で、びしょ濡れになると低体温症になる危険もあるという。●暑さの一方で、台風シーズンに入った。地域の安全確保のためにさまざまな準備をされている皆様方、本当にありがとうございます。

(杉之尾)

●暑い日が続いております。弊社誌6月号「熱中症対策」はまだまだお役に立っているのではないかと思います。高温多湿な古都の下宿にてエアコン未使用で生き抜いた私も、上京して生命の危機を感じました。今では就寝時の冷気が欠かせません。●各地のゆるキャラが「熱中症予防PR大使」に任命されたそうです。着ぐるみにも数種類あるようで、空気で膨らませる型のは、従来のものより軽くて動きやすく、涼しいそうです。背面のファスナーや小型ファンも立体化したゆるキャラの魅力のうちです。

(平田)

保健師ジャーナル 第69巻10号 2013年10月10日発行(毎月1回10日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan

1部定価 1,365円(本体1,300円+税5%)

2013年間購読料(税込、送料弊社負担)：冊子版15,000円 冊子+電子版/個人18,000円 冊子+電子版/共有20,300円

電子版/個人15,000円 電子版/共有17,300円

販売部：☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室：☎(03)3817-5774 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当：平田/杉之尾/伊藤

Twitter <http://www.twitter.com/hokenshiJ> Facebook <http://www.facebook.com/hokenshiJ>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。